



平成 29 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 富士フイルムホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 助野 健児
(コ ー ド 番 号 : 4 9 0 1 東 証 第 一 部)
問 合 せ 先 経営企画部
コーポレートコミュニケーション室長
吉澤 ちさと
(TEL : 03-6271-1111)

(訂正)「平成 28 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔米国基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成 27 年 10 月 28 日に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせいたします。

1. 訂正内容と理由

訂正内容につきましては 7 月 31 日付「第 121 期有価証券報告書の提出、過年度の有価証券報告書等及び決算短信等の訂正に関するお知らせ」、理由につきましては 6 月 28 日付「第 121 期有価証券報告書(自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 3 月 31 日)の提出期限延長に係る承認申請に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線____を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

平成27年10月28日

上場会社名 富士フイルムホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4901 URL <http://www.fujifilmholdings.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中嶋 成博
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 吉澤 ちさと TEL 03-6271-1111
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,215,606	3.8	77,715	10.9	81,579	9.9	44,530	15.8
27年3月期第2四半期	1,171,655	0.4	70,086	34.0	74,222	29.2	38,463	37.8

(注) 四半期包括利益 28年3月期第2四半期 25,268百万円 (△73.7%) 27年3月期第2四半期 96,127百万円 (21.0%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	93.75	93.45
27年3月期第2四半期	79.80	79.57

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,368,745	2,340,926	2,117,431	62.9
27年3月期	3,501,950	2,418,177	2,195,539	62.7

(注) 資本合計(純資産)は、P. 8の連結貸借対照表の純資産合計を読み替えております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
28年3月期	—	32.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	32.50	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,580,000	4.7	190,000	15.6	190,000	0.5	120,000	8.2	248.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、平成27年3月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	514,625,728株	27年3月期	514,625,728株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	50,138,379株	27年3月期	32,398,163株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	474,975,071株	27年3月期2Q	481,975,751株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 5「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 5
(3) 会計方針の変更	P. 5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 5
4. 四半期連結財務諸表	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
(四半期連結損益計算書)	P. 8
【第2四半期連結累計期間】	P. 8
【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】	P. 9
(四半期連結包括利益計算書)	P. 10
【第2四半期連結累計期間】	P. 10
【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】	P. 10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(セグメント情報等)	P. 12
1) 第2四半期連結累計期間	P. 12
2) 第2四半期連結会計期間(3ヶ月)	P. 16
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：億円)

	平成28年3月期 第2四半期累計		平成27年3月期 第2四半期累計		増減額	増減率
国内売上高	38.7%	4,704	41.0%	4,801	△97	△2.0%
海外売上高	61.3%	7,452	59.0%	6,916	536	7.8%
売上高	100.0%	12,156	100.0%	11,717	439	3.8%
営業利益	6.4%	777	6.0%	701	76	10.9%
税金等調整前四半期純利益	6.7%	816	6.3%	742	74	9.9%
当社株主帰属四半期純利益	3.7%	445	3.3%	385	60	15.8%
為替レート (円/米\$)		122円		103円		19円
為替レート (円/Euro)		135円		139円		△4円

(注) 表紙の「税引前四半期純利益」及び「当社株主に帰属する四半期純利益」を、「税金等調整前四半期純利益」及び「当社株主帰属四半期純利益」に、それぞれ読み替えております。

平成28年3月期第2四半期累計期間(平成27年4月1日～9月30日)の世界経済を概観すると、アジア新興国等において弱さがみられるものの、全体として緩やかな回復基調が継続しました。米国の景気は、個人消費を中心に回復が続きました。欧州では、英国で景気の回復が続いたことに加え、ユーロ圏の景気も緩やかな回復が続きました。アジアでは、中国の景気は緩やかに減速、全体でも弱い動きとなりました。日本においては、設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループは平成26年11月に策定した中期経営計画「VISION2016」(平成27年3月期～平成29年3月期)を達成すべく、「ヘルスケア」「高機能材料」「ドキュメント」の3事業分野を成長ドライバーとし、拡販活動や新製品の市場投入により、売上、シェア及び利益の拡大を進めています。また、その他の事業においてもビジネス規模と市場での優位性を維持するとともに、あらゆる企業活動において生産性向上と効率化を進め、全事業における収益性向上に向けた取り組みを加速しています。

当社グループの平成28年3月期第2四半期累計期間における連結売上高は、フォトイメージング事業、メディカルシステム事業、グラフィックシステム事業、ドキュメント事業などで売上を伸ばし、1兆2,156億円(前年同期比3.8%増)となりました。

営業利益は、各事業における収益性の改善などにより、777億円(前年同期比10.9%増)となりました。税金等調整前四半期純利益は816億円(前年同期比9.9%増)、当社株主帰属四半期純利益は445億円(前年同期比15.8%増)となりました。

当四半期累計期間の円為替レートは、対米ドルで122円、対ユーロで135円となりました。

【事業セグメント別の売上高】

(単位：億円)

セグメント	平成28年3月期 第2四半期累計	平成27年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	1,738	1,689	49	2.9%
インフォメーションソリューション	4,528	4,362	166	3.8%
ドキュメントソリューション	5,890	5,666	224	4.0%
連結合計	12,156	11,717	439	3.8%

【事業セグメント別の営業利益（△損失）】

(単位：億円)

セグメント	平成28年3月期 第2四半期累計	平成27年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	133	46	87	190.5%
インフォメーションソリューション	326	323	3	0.6%
ドキュメントソリューション	467	482	△15	△3.0%
全社費用及びセグメント間取引消去	△149	△150	1	—
連結合計	777	701	76	10.9%

「イメージングソリューション部門」

イメージングソリューション部門の連結売上高は、フォトイメージング事業で売上を伸ばし、1,738億円（前年同期比2.9%増）となりました。

当部門の営業利益は、フォトイメージング事業の売上高の増加に伴う粗利の増加などにより、133億円（前年同期比190.5%増）となりました。

フォトイメージング事業では、インスタントカメラ“チェキ”シリーズや多種多様なチェキフィルムなど、撮影したその場で写真プリントが楽しめるインスタントフォトシステムの販売が欧米を中心に大きく伸長しました。また、多くの写真データから良い写真を自動でレイアウトし1冊のアルバムにする「Year Album」や複数の写真を1枚にまとめてプリントする「シャッフルプリント」などの付加価値プリントビジネスの拡大と、付加価値プリントを可能にするプリント機器・材料の販売が進んだことにより売上が増加しました。

光学・電子映像事業の電子映像分野では、デジタルカメラの高級機へのシフトに伴い販売台数は減少したものの、平成27年6月に販売を開始した、小型軽量ボディで卓越した写真画質と快適な操作性を実現するミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM X-T10」を中心に、プレミアムデジタルカメラ「Xシリーズ」の販売が好調に推移しました。光学デバイス分野では、スマートフォン用カメラモジュールの販売が低調に推移し、売上が減少しました。今後、他社に先駆けて発売した4Kカメラ対応の放送用ズームレンズの拡販などにより、売上拡大を図ります。

「インフォメーションソリューション部門」

インフォメーションソリューション部門の連結売上高は、フラットパネルディスプレイ材料事業の売上が減少したものの、メディカルシステム事業やグラフィックシステム事業などで売上を伸ばし、4,528億円（前年同期比3.8%増）となりました。

当部門の営業利益は、売上高の増加に伴う粗利の増加や収益性改善などにより、326億円（前年同期比0.6%増）となりました。

メディカルシステム事業では、医療ITシステム、内視鏡、超音波診断装置などの販売が好調に推移し、売上が増加しました。X線画像診断分野では、DR方式・カセット型デジタルX線画像診断装置「CALNEO（海外名称：D-EVO）」シリーズや、乳がん検査用デジタルX線撮影装置「AMULET」シリーズの販売が好調に推移しました。医療IT分野では、医療情報統合による診療支援のため、医用画像情報システム（PACS）を中心に診療分野での事業拡大を進めています。平成27年5月にはPACSの診断画像や各種動画など病院内の各診療科が扱う広範な診療情報を効率的に管理・保管するアーカイブシステムを提供する米国医療ITシステムメーカー TeraMedica, Inc. を連結子会社化しました。当社の医療ITシステムと組み合わせ、今まで以上に効率的で、診断に寄与するソリューションを提案していきます。内視鏡分野では、新高画質電子内視鏡や次世代内視鏡システム「LASEREO」などの販売が好調に推移しました。超音波診断分野では、ハイエンド超音波画像診断装置「X-Porte」の販売が北米と豪州を中心に好調に推移しました。

医薬品事業では、富山化学工業株式会社の売が増加したことに加え、バイオ医薬品受託製造も順調に伸長し、売が増加しました。研究開発においては、抗がん剤やアルツハイマー型認知症治療薬などのパイプラインの開発を着実に推進しています。

再生医療事業では、iPS細胞の開発・製造の世界的なリーディングカンパニーである米国Cellular Dynamics International, Inc. の買収を平成27年5月に完了し、連結子会社化しました。平成26年12月に連結子会社化した株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングと共に、当社グループ内でのシナジーを発揮し、製品開発の加速、事業領域の拡大を進めていきます。

ライフサイエンス事業では、多機能UVクリア美容液「アスタリフト ホワイト パーフェクトUV クリアソリューション」に加え、平成27年9月にリニューアルしたジェリー状美容液「アスタリフト ジェリー アクアリスト」の販売も好調に推移し、売が大幅に増加しました。

フラットパネルディスプレイ材料事業では、偏光板の在庫調整などの影響を受け、売が減少しました。今後は液晶テレビ向けで拡販を図るとともに、需要が拡大している中小型ディスプレイ向けに薄膜品の拡販を推し進めます。さらに偏光板に留まらず、タッチパネル及びバックライト関連など新規分野への展開を図っていきます。

産業機材事業では、スマートフォン・タブレット・ノートPCなどに搭載されるタッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」や太陽電池用バックシートなど新規事業の販売が好調に推移したことなどにより、売が大幅に増加しました。

電子材料事業では、先端品のフォトレジスト及び現像液、処理剤などのフォトリソ周辺材料の販売が好調に推移し、売が大幅に増加しました。

記録メディア事業では、データストレージ用磁気テープの販売が好調に推移したものの、業務用ビデオテープの総需要減少の影響を受け、売が減少しました。世界中で生成されるデータ総容量の急激な増大が予想される中、「BaFe（バリウムフェライト）磁性体」などの独自技術によるテープ高容量化で業界をリードするとともに、データアーカイブサービス「d:ternity（ディターニティ）」のさらなる展開などにより、長期保存分野への一層の高付加価値製品とサービスの提供を進め、売拡大を図ります。

グラフィックシステム事業では、産業用インクジェットヘッドなどの販売が好調に推移し、売が増加しました。今後も主力であるCTPプレートのシェア拡大に加え、デジタルプリンティング機器や産業用インクジェットヘッドの拡販などにより、売拡大を図ります。

「ドキュメントソリューション部門」

ドキュメントソリューション部門の連結売上高は、アジア・オセアニア地域及び米国ゼロックス社向け輸出の売が増加し、5,890億円（前年同期比4.0%増）となりました。

当部門の営業利益は、売上高の増加に伴う粗利の増加があったものの、米ドル高による原価アップの影響などにより、467億円（前年同期比3.0%減）となりました。

オフィスプロダクト事業では、販売台数は増加しましたが、売上は前年同期並みとなりました。国内においては、カラー複合機の販売が好調に推移しました。アジア・オセアニア地域においては、モノクロ複合機の販売が好調に推移しました。

オフィスプリンター事業では、アジア・オセアニア地域におけるカラー機の販売が好調に推移し、売が増加しました。

プロダクションサービス事業では、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムの販売が中高速機から低速機まで好調に推移したことに加え、モノクロ・プロダクション・プリンターの販売も好調に推移し、売が増加しました。

グローバルサービス事業では、マネージド・プリント・サービス（MPS）ビジネスが好調に推移し、国内及びアジア・オセアニア地域ともに売が増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

平成28年3月期第2四半期末は、現金及び現金同等物の減少や、受取債権の減少などにより、前期末（平成27年3月31日）に比べ、資産合計が1,333億円減の3兆3,687億円となりました。負債は560億円減の1兆278億円となりました。株主資本は自己株式取得などにより、781億円減の2兆1,174億円となりました。この結果、流動比率は前期末に比べ2.7ポイント減の309.0%、負債比率は0.9ポイント減の48.5%、株主資本比率は0.2ポイント増の62.9%となり、資産の流動性及び資本構成の安定性をともに維持しております。

【キャッシュ・フローの状況】

(単位：億円)

	平成28年3月期 第2四半期累計	平成27年3月期 第2四半期累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	968	1,316	△348
投資活動によるキャッシュ・フロー	△923	△814	△109
財務活動によるキャッシュ・フロー	△986	△27	△959

平成28年3月期第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、受取債権の減少などにより、968億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、事業の買収や有形固定資産の購入などにより、923億円の支出となりました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、45億円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得や配当金の支払いなどにより、986億円の支出となりました。

現金及び現金同等物の平成28年3月期第2四半期末残高は、前期末（平成27年3月31日）に比べ984億円減少し、6,285億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期業績は、当社グループの重点事業である「ヘルスケア」「高機能材料」「ドキュメント」を中心とした事業成長に加え、各事業における収益性の改善などにより、連結売上高は2兆5,800億円（前期比4.7%増）、営業利益は1,900億円（前期比15.6%増）、税金等調整前当期純利益は1,900億円（前期比0.5%増）、当社株主帰属当期純利益は1,200億円（前期比8.2%増）と、当初予想値を据え置きました。

為替レートは、対米ドル円為替レートを120円、対ユーロ円為替レートを135円で想定しております。

当期の中間配当金は、1株当たり32円50銭といたしました。期末配当金については、1株当たり32円50銭を予定しており、中間配当金と合わせて年間で65円と、前期と比べて5円の増配を予定しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第2四半期 連結会計期間末 平成27年9月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成27年3月31日現在	増減 (△は減少)
[資産の部]			
流動資産			
現金及び現金同等物	628,460	726,888	△98,428
有価証券	22,997	19,033	3,964
受取債権			
営業債権及びリース債権	<u>597,574</u>	<u>651,346</u>	<u>△53,772</u>
関連会社等に対する債権	26,644	31,816	△5,172
貸倒引当金	<u>△26,291</u>	<u>△27,009</u>	<u>718</u>
	<u>597,927</u>	<u>656,153</u>	<u>△58,226</u>
棚卸資産	<u>371,621</u>	<u>367,386</u>	<u>4,235</u>
前払費用及びその他の流動資産	<u>146,664</u>	<u>144,034</u>	<u>2,630</u>
流動資産 合計	<u>1,767,669</u>	<u>1,913,494</u>	<u>△145,825</u>
投資及び長期債権			
関連会社等に対する投資及び貸付金	<u>28,879</u>	<u>30,021</u>	<u>△1,142</u>
投資有価証券	163,769	186,722	△22,953
長期リース債権及びその他の長期債権	<u>152,838</u>	<u>145,175</u>	<u>7,663</u>
貸倒引当金	<u>△5,062</u>	<u>△4,370</u>	<u>△692</u>
投資及び長期債権 合計	<u>340,424</u>	<u>357,548</u>	<u>△17,124</u>
有形固定資産			
土地	92,541	94,304	△1,763
建物及び構築物	<u>697,722</u>	<u>699,047</u>	<u>△1,325</u>
機械装置及びその他の有形固定資産	<u>1,657,580</u>	<u>1,649,935</u>	<u>7,645</u>
建設仮勘定	24,549	23,396	1,153
	<u>2,472,392</u>	<u>2,466,682</u>	<u>5,710</u>
減価償却累計額	<u>△1,945,608</u>	<u>△1,939,361</u>	<u>△6,247</u>
有形固定資産 合計	<u>526,784</u>	<u>527,321</u>	<u>△537</u>
その他の資産			
営業権	<u>523,137</u>	504,963	<u>18,174</u>
その他の無形固定資産	<u>93,172</u>	80,271	<u>12,901</u>
その他	<u>117,559</u>	<u>118,353</u>	<u>△794</u>
その他の資産 合計	<u>733,868</u>	<u>703,587</u>	<u>30,281</u>
資産 合計	<u>3,368,745</u>	<u>3,501,950</u>	<u>△133,205</u>

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第2四半期 連結会計期間末 平成27年9月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成27年3月31日現在	増減 (△は減少)
[負債の部]			
流動負債			
社債及び短期借入金	43,793	36,644	7,149
支払債務			
営業債務	219,360	242,626	△23,266
設備関係債務	16,168	16,733	△565
関連会社等に対する債務	3,692	3,723	△31
	<u>239,220</u>	<u>263,082</u>	<u>△23,862</u>
未払法人税等	17,046	20,316	△3,270
未払費用	184,977	192,526	△7,549
その他の流動負債	86,973	101,305	△14,332
流動負債 合計	<u>572,009</u>	<u>613,873</u>	<u>△41,864</u>
固定負債			
社債及び長期借入金	308,956	313,045	△4,089
退職給付引当金	27,279	30,711	△3,432
預り保証金及びその他の固定負債	119,575	126,144	△6,569
固定負債 合計	<u>455,810</u>	<u>469,900</u>	<u>△14,090</u>
負債 合計	<u>1,027,819</u>	<u>1,083,773</u>	<u>△55,954</u>
[純資産の部]			
株主資本			
資本金	40,363	40,363	—
普通株式			
発行可能株式総数	800,000,000株		
発行済株式総数	514,625,728株		
資本剰余金	80,211	80,315	△104
利益剰余金	2,117,734	2,088,300	29,434
その他の包括利益(△損失)累積額	63,597	87,462	△23,865
自己株式	△184,474	△100,901	△83,573
株主資本 合計	<u>2,117,431</u>	<u>2,195,539</u>	<u>△78,108</u>
非支配持分	223,495	222,638	857
純資産 合計	<u>2,340,926</u>	<u>2,418,177</u>	<u>△77,251</u>
負債・純資産 合計	<u>3,368,745</u>	<u>3,501,950</u>	<u>△133,205</u>

(注) その他の包括利益(△損失)累積額 内訳

	平成27年9月30日現在	平成27年3月31日現在	増減 (△は減少)
有価証券未実現損益	58,220	70,832	△12,612
為替換算調整額	81,929	94,576	△12,647
年金負債調整額	△75,200	△76,966	1,766
デリバティブ未実現損益	△1,352	△980	△372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第2四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間		平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日		自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日		増減額	増減率
売上高		%		%			%
売上高			<u>1,037,909</u>		<u>996,547</u>	<u>41,362</u>	<u>4.2</u>
レンタル収入			<u>177,697</u>		<u>175,108</u>	<u>2,589</u>	<u>1.5</u>
		100.0	<u>1,215,606</u>	100.0	<u>1,171,655</u>	<u>43,951</u>	<u>3.8</u>
売上原価							
売上原価			<u>664,161</u>		<u>648,039</u>	<u>16,122</u>	<u>2.5</u>
レンタル原価			<u>72,697</u>		<u>71,508</u>	<u>1,189</u>	<u>1.7</u>
			<u>60.6</u>		<u>736,858</u>	<u>17,311</u>	<u>2.4</u>
売上総利益			<u>39.4</u>		<u>478,748</u>	<u>26,640</u>	<u>5.9</u>
営業費用							
販売費及び一般管理費			<u>26.2</u>		<u>318,118</u>	<u>15,863</u>	<u>5.2</u>
研究開発費			<u>6.8</u>		<u>82,915</u>	<u>3,148</u>	<u>3.9</u>
			<u>33.0</u>		<u>401,033</u>	<u>19,011</u>	<u>5.0</u>
営業利益			<u>6.4</u>		<u>77,715</u>	<u>7,629</u>	<u>10.9</u>
営業外収益及び費用(△)							
受取利息及び配当金			<u>3,598</u>		<u>2,803</u>	<u>795</u>	
支払利息			<u>△2,466</u>		<u>△2,024</u>	<u>△442</u>	
為替差損益・純額			<u>△3,077</u>		<u>3,051</u>	<u>△6,128</u>	
投資有価証券売却損益・純額			<u>5,623</u>		<u>2</u>	<u>5,621</u>	
その他損益・純額			<u>186</u>		<u>304</u>	<u>△118</u>	
			<u>0.3</u>		<u>4,136</u>	<u>△272</u>	<u>△6.6</u>
税金等調整前四半期純利益			<u>6.7</u>		<u>81,579</u>	<u>7,357</u>	<u>9.9</u>
法人税等			<u>2.3</u>		<u>27,455</u>	<u>△849</u>	<u>△3.0</u>
持分法による投資損益			<u>△0.1</u>		<u>△1,341</u>	<u>△1,782</u>	—
四半期純利益			<u>4.3</u>		<u>52,783</u>	<u>6,424</u>	<u>13.9</u>
控除：非支配持分帰属損益			<u>△0.6</u>		<u>△8,253</u>	<u>△357</u>	—
当社株主帰属四半期純利益			<u>3.7</u>		<u>44,530</u>	<u>6,067</u>	<u>15.8</u>

【第2四半期連結会計期間（3ヶ月）】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日		平成27年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高		%		%			%
売上高			541,631		530,010	11,621	2.2
レンタル収入			87,299		85,529	1,770	2.1
		100.0	628,930	100.0	615,539	13,391	2.2
売上原価							
売上原価			343,412		343,754	△342	△0.1
レンタル原価			36,767		36,075	692	1.9
		60.4	380,179	61.7	379,829	350	0.1
売上総利益		39.6	248,751	38.3	235,710	13,041	5.5
営業費用							
販売費及び一般管理費		26.0	163,133	25.0	153,622	9,511	6.2
研究開発費		6.6	41,798	6.7	41,170	628	1.5
		32.6	204,931	31.7	194,792	10,139	5.2
営業利益		7.0	43,820	6.6	40,918	2,902	7.1
営業外収益及び費用(△)							
受取利息及び配当金			1,464		925	539	
支払利息			△1,414		△1,110	△304	
為替差損益・純額			△4,841		4,099	△8,940	
その他損益・純額			272		232	40	
		△0.8	△4,519	0.7	4,146	△8,665	—
税金等調整前四半期純利益		6.2	39,301	7.3	45,064	△5,736	△12.8
法人税等		1.9	12,310	2.6	16,329	△4,019	△24.6
持分法による投資損益		△0.1	△464	0.0	300	△764	—
四半期純利益		4.2	26,527	4.7	29,035	△2,508	△8.6
控除：非支配持分帰属損益		△0.7	△4,760	△0.7	△4,400	△360	—
当社株主帰属四半期純利益		3.5	21,767	4.0	24,635	△2,868	△11.6

(四半期連結包括利益計算書)

【第2四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日	平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日	増減 (△は減少)
四半期純利益	52,783	46,359	6,424
その他の包括利益(△損失)－税効果調整後			
有価証券未実現損益変動額	△12,586	10,554	△23,140
為替換算調整額	<u>△16,402</u>	<u>38,576</u>	<u>△54,978</u>
年金負債調整額	1,842	1,269	573
デリバティブ未実現損益変動額	△369	△631	262
その他の包括利益(△損失)合計	<u>△27,515</u>	<u>49,768</u>	<u>△77,283</u>
四半期包括利益	<u>25,268</u>	<u>96,127</u>	<u>△70,859</u>
控除：非支配持分帰属四半期包括損益	<u>△4,603</u>	<u>△11,989</u>	<u>7,386</u>
当社株主帰属四半期包括利益	<u>20,665</u>	<u>84,138</u>	<u>△63,473</u>

【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日	平成27年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日	増減 (△は減少)
四半期純利益	26,527	29,035	△2,508
その他の包括利益(△損失)－税効果調整後			
有価証券未実現損益変動額	△16,999	7,602	△24,601
為替換算調整額	<u>△46,255</u>	<u>47,960</u>	<u>△94,215</u>
年金負債調整額	673	612	61
デリバティブ未実現損益変動額	△372	67	△439
その他の包括利益(△損失)合計	<u>△62,953</u>	<u>56,241</u>	<u>△119,194</u>
四半期包括利益(△損失)	<u>△36,426</u>	<u>85,276</u>	<u>△121,702</u>
控除：非支配持分帰属四半期包括損益	<u>1,739</u>	<u>△8,759</u>	<u>10,498</u>
当社株主帰属四半期包括利益(△損失)	<u>△34,687</u>	<u>76,517</u>	<u>△111,204</u>

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日	平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日	増減 (△は減少)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		52,783	46,359	6,424
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整				
(1) 減価償却費		59,175	60,730	△1,555
(2) 投資有価証券売却損益		△5,623	△2	△5,621
(3) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)		1,976	2,284	△308
(4) 資産及び負債の増減				
受取債権の減少		42,050	41,684	366
棚卸資産の増加		△5,860	△3,419	△2,441
営業債務の減少		△17,568	△22,306	4,738
未払法人税等及びその他負債の減少		△18,774	△4,440	△14,334
(5) その他		△11,329	10,720	△22,049
小計		44,047	85,251	△41,204
営業活動によるキャッシュ・フロー		96,830	131,610	△34,780
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の購入		△29,081	△32,185	3,104
2. ソフトウェアの購入		△12,088	△10,559	△1,529
3. 有価証券・投資有価証券の売却・満期償還		23,306	1,728	21,578
4. 有価証券・投資有価証券の購入		△19,035	△21,969	2,934
5. 定期預金の増加(△)・減少(純額)		△951	68	△1,019
6. 関係会社投融資及びその他貸付金の増加		△1,000	△1,750	750
7. 事業の買収 (買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後)		△35,241	427	△35,668
8. その他		△18,221	△17,150	△1,071
投資活動によるキャッシュ・フロー		△92,311	△81,390	△10,921
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 長期債務による調達額		2,279	2,476	△197
2. 長期債務の返済額		△2,823	△4,538	1,715
3. 短期債務の増加(純額)		6,717	17,322	△10,605
4. 親会社による配当金支払額		△16,878	△14,459	△2,419
5. 非支配持分への配当金支払額		△3,746	△3,497	△249
6. 自己株式の取得(純額)		△84,150	△19	△84,131
財務活動によるキャッシュ・フロー		△98,601	△2,715	△95,886
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響		△4,346	11,827	△16,173
V. 現金及び現金同等物純増加・純減少(△)		△98,428	59,332	△157,760
VI. 現金及び現金同等物期首残高		726,888	604,571	122,317
VII. 現金及び現金同等物四半期末残高		628,460	663,903	△35,443

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1) 第2四半期連結累計期間

① 事業別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日		平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高：		%		%			%
イメージングソリューション：							
外部顧客に対するもの		<u>14.3</u>	<u>173,805</u>	<u>14.4</u>	168,937	<u>4,868</u>	<u>2.9</u>
セグメント間取引			1,548		1,175	373	—
計			<u>175,353</u>		170,112	<u>5,241</u>	<u>3.1</u>
インフォメーションソリューション：							
外部顧客に対するもの		<u>37.2</u>	<u>452,783</u>	<u>37.2</u>	<u>436,174</u>	<u>16,609</u>	3.8
セグメント間取引			978		1,037	△59	—
計			<u>453,761</u>		<u>437,211</u>	<u>16,550</u>	3.8
ドキュメントソリューション：							
外部顧客に対するもの		<u>48.5</u>	<u>589,018</u>	<u>48.4</u>	<u>566,544</u>	<u>22,474</u>	<u>4.0</u>
セグメント間取引			4,512		4,625	△113	—
計			<u>593,530</u>		<u>571,169</u>	<u>22,361</u>	<u>3.9</u>
セグメント間取引消去			△7,038		△6,837	△201	—
連結 合計		100.0	<u>1,215,606</u>	100.0	<u>1,171,655</u>	<u>43,951</u>	<u>3.8</u>

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日		平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
営業利益：		%		%			%
イメージングソリューション		<u>7.6</u>	<u>13,307</u>	2.7	<u>4,581</u>	<u>8,726</u>	<u>190.5</u>
インフォメーションソリューション		<u>7.2</u>	<u>32,556</u>	<u>7.4</u>	<u>32,364</u>	192	<u>0.6</u>
ドキュメントソリューション		<u>7.9</u>	<u>46,708</u>	<u>8.4</u>	<u>48,175</u>	<u>△1,467</u>	<u>△3.0</u>
計			<u>92,571</u>		<u>85,120</u>	<u>7,451</u>	<u>8.8</u>
全社費用及びセグメント間取引消去			△14,856		△15,034	178	—
連結 合計		<u>6.4</u>	<u>77,715</u>	<u>6.0</u>	<u>70,086</u>	<u>7,629</u>	<u>10.9</u>

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

イメージングソリューション

: カラーフィルム、デジタルカメラ、光学デバイス、フォトフィニッシング機器、写真プリント用カラーペーパー・薬品・サービス等

インフォメーションソリューション

: メディカルシステム機材、ライフサイエンス製品、医薬品、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等

ドキュメントソリューション

: オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、オフィスサービス、用紙、消耗品等

② 所在地別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間		平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日		自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日		増減額	増減率
売上高：		%		%			%
日本							
外部顧客に対するもの		<u>48.6</u>	<u>590,884</u>	<u>51.4</u>	<u>602,290</u>	<u>△11,406</u>	△1.9
セグメント間取引			222,355		204,182	18,173	—
計			<u>813,239</u>		<u>806,472</u>	<u>6,767</u>	0.8
米州							
外部顧客に対するもの		<u>18.0</u>	<u>218,687</u>	<u>16.3</u>	190,702	<u>27,985</u>	<u>14.7</u>
セグメント間取引			23,348		21,972	1,376	—
計			<u>242,035</u>		212,674	<u>29,361</u>	<u>13.8</u>
欧州							
外部顧客に対するもの		<u>8.8</u>	106,826	<u>9.3</u>	109,125	△2,299	△2.1
セグメント間取引			9,834		9,857	△23	—
計			116,660		118,982	△2,322	△2.0
アジア及びその他							
外部顧客に対するもの		<u>24.6</u>	<u>299,209</u>	<u>23.0</u>	<u>269,538</u>	<u>29,671</u>	11.0
セグメント間取引			168,981		157,155	11,826	—
計			<u>468,190</u>		<u>426,693</u>	<u>41,497</u>	9.7
セグメント間取引消去			△424,518		△393,166	△31,352	—
連結 合計		100.0	<u>1,215,606</u>	100.0	<u>1,171,655</u>	<u>43,951</u>	<u>3.8</u>

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日		平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
営業利益：		%		%			%
日本		<u>4.0</u>	<u>32,187</u>	<u>4.9</u>	<u>39,139</u>	<u>△6,952</u>	<u>△17.8</u>
米州		<u>3.8</u>	<u>9,289</u>	<u>3.3</u>	<u>7,000</u>	<u>2,289</u>	<u>32.7</u>
欧州		<u>4.8</u>	<u>5,633</u>	<u>1.8</u>	<u>2,133</u>	<u>3,500</u>	<u>164.1</u>
アジア及びその他		<u>6.1</u>	<u>28,786</u>	<u>6.1</u>	<u>26,215</u>	<u>2,571</u>	<u>9.8</u>
セグメント間取引消去			1,820		△4,401	6,221	—
連結 合計		<u>6.4</u>	<u>77,715</u>	<u>6.0</u>	<u>70,086</u>	<u>7,629</u>	<u>10.9</u>

【海外売上高（仕向地ベース）】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日		平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高：		%		%			%
国内		<u>38.7</u>	<u>470,354</u>	<u>41.0</u>	<u>480,047</u>	<u>△9,693</u>	<u>△2.0</u>
海外							
米州		<u>21.3</u>	<u>259,013</u>	<u>18.8</u>	<u>220,089</u>	<u>38,924</u>	<u>17.7</u>
欧州		<u>11.2</u>	<u>136,425</u>	<u>11.8</u>	<u>139,087</u>	<u>△2,662</u>	<u>△1.9</u>
アジア及びその他		<u>28.8</u>	<u>349,814</u>	<u>28.4</u>	<u>332,432</u>	<u>17,382</u>	<u>5.2</u>
計		<u>61.3</u>	<u>745,252</u>	<u>59.0</u>	<u>691,608</u>	<u>53,644</u>	<u>7.8</u>
連結 合計		<u>100.0</u>	<u>1,215,606</u>	<u>100.0</u>	<u>1,171,655</u>	<u>43,951</u>	<u>3.8</u>

(注) 【海外売上高（仕向地ベース）】は、取引先の所在地により区分し、表示しております。

2) 第2四半期連結会計期間(3ヶ月)

【事業セグメント別売上高】

単位 百万円

科目	期別		期別		増減 (△は減少)	
	平成28年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日		平成27年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日		増減額	増減率
売上高:	%		%			%
イメージングソリューション:	<u>14.0</u>	88,168	<u>14.6</u>	89,925	△1,757	△2.0
インフォメーションソリューション:	<u>38.0</u>	<u>238,764</u>	<u>37.7</u>	<u>232,249</u>	6,515	2.8
ドキュメントソリューション:	48.0	<u>301,998</u>	<u>47.7</u>	<u>293,365</u>	8,633	2.9
連結 合計	100.0	<u>628,930</u>	100.0	<u>615,539</u>	<u>13,391</u>	<u>2.2</u>

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

イメージングソリューション

: カラーフィルム、デジタルカメラ、光学デバイス、フォトフィニッシング機器、写真プリント用カラーペーパー・薬品・サービス等

インフォメーションソリューション

: メディカルシステム機材、ライフサイエンス製品、医薬品、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等

ドキュメントソリューション

: オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、オフィスサービス、用紙、消耗品等

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別		期別		増減 (△は減少)	
	平成28年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日		平成26年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日		増減額	増減率
売上高:	%		%			%
国内	<u>39.2</u>	<u>246,834</u>	<u>41.6</u>	<u>256,172</u>	<u>△9,338</u>	<u>△3.6</u>
海外						
米州	<u>21.0</u>	132,140	<u>19.0</u>	116,630	15,510	13.3
欧州	<u>10.4</u>	65,210	<u>10.9</u>	67,062	△1,852	△2.8
アジア及びその他	29.4	<u>184,746</u>	28.5	<u>175,675</u>	9,071	5.2
計	<u>60.8</u>	<u>382,096</u>	<u>58.4</u>	<u>359,367</u>	<u>22,729</u>	<u>6.3</u>
連結 合計	100.0	<u>628,930</u>	100.0	<u>615,539</u>	<u>13,391</u>	<u>2.2</u>

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(訂正前)



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

平成27年10月28日

上場会社名 富士フイルムホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4901 URL <http://www.fujifilmholdings.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中嶋 成博
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 吉澤 ちさと TEL 03-6271-1111
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,226,064	3.6	80,671	12.7	84,599	11.6	46,946	15.8
27年3月期第2四半期	1,182,894	0.7	71,595	24.7	75,807	21.3	40,551	28.9

(注) 四半期包括利益 28年3月期第2四半期 23,126百万円 (△76.3%) 27年3月期第2四半期 97,469百万円 (14.8%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	98.84	98.52
27年3月期第2四半期	84.13	83.89

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,421,546	2,388,023	2,153,260	62.9
27年3月期	3,556,569	2,467,416	2,232,714	62.8

(注) 資本合計(純資産)は、P. 8の連結貸借対照表の純資産合計を読み替えております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
28年3月期	—	32.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	32.50	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,580,000	3.5	190,000	10.2	190,000	△3.6	120,000	1.2	248.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、平成27年3月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	514,625,728株	27年3月期	514,625,728株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	50,138,379株	27年3月期	32,398,163株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	474,975,071株	27年3月期2Q	481,975,751株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 5「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 5
(3) 会計方針の変更	P. 5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 5
4. 四半期連結財務諸表	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
(四半期連結損益計算書)	P. 8
【第2四半期連結累計期間】	P. 8
【第2四半期連結会計期間（3ヶ月）】	P. 9
(四半期連結包括利益計算書)	P. 10
【第2四半期連結累計期間】	P. 10
【第2四半期連結会計期間（3ヶ月）】	P. 10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(セグメント情報等)	P. 12
1) 第2四半期連結累計期間	P. 12
2) 第2四半期連結会計期間（3ヶ月）	P. 16
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：億円)

	平成28年3月期 第2四半期累計		平成27年3月期 第2四半期累計		増減額	増減率
国内売上高	<u>39.0%</u>	<u>4,780</u>	<u>41.2%</u>	<u>4,879</u>	<u>△99</u>	△2.0%
海外売上高	<u>61.0%</u>	<u>7,481</u>	<u>58.8%</u>	<u>6,950</u>	<u>531</u>	<u>7.6%</u>
売上高	100.0%	<u>12,261</u>	100.0%	<u>11,829</u>	<u>432</u>	<u>3.6%</u>
営業利益	<u>6.6%</u>	<u>807</u>	<u>6.1%</u>	<u>716</u>	<u>91</u>	<u>12.7%</u>
税金等調整前四半期純利益	<u>6.9%</u>	<u>846</u>	<u>6.4%</u>	<u>758</u>	<u>88</u>	<u>11.6%</u>
当社株主帰属四半期純利益	<u>3.8%</u>	<u>469</u>	<u>3.4%</u>	<u>406</u>	<u>63</u>	15.8%
為替レート (円/米\$)		122円		103円		19円
為替レート (円/Euro)		135円		139円		△4円

(注) 表紙の税引前当期純利益を税金等調整前当期純利益に読み替えております。

平成28年3月期第2四半期累計期間(平成27年4月1日～9月30日)の世界経済を概観すると、アジア新興国等において弱さがみられるものの、全体として緩やかな回復基調が継続しました。米国の景気は、個人消費を中心に回復が続きました。欧州では、英国で景気の回復が続いたことに加え、ユーロ圏の景気も緩やかな回復が続きました。アジアでは、中国の景気は緩やかに減速、全体でも弱い動きとなりました。日本においては、設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調が継続しました。

当社グループは平成26年11月に策定した中期経営計画「VISION2016」(平成27年3月期～平成29年3月期)を達成すべく、「ヘルスケア」「高機能材料」「ドキュメント」の3事業分野を成長ドライバーとし、拡販活動や新製品の市場投入により、売上、シェア及び利益の拡大を進めています。また、その他の事業においてもビジネス規模と市場での優位性を維持するとともに、あらゆる企業活動において生産性向上と効率化を進め、全事業における収益性向上に向けた取り組みを加速しています。

当社グループの平成28年3月期第2四半期累計期間における連結売上高は、フォトイメージング事業、メディカルシステム事業、グラフィックシステム事業、ドキュメント事業などで売上を伸ばし、1兆2,261億円(前年同期比3.6%増)となりました。

営業利益は、各事業における収益性の改善などにより、807億円(前年同期比12.7%増)となりました。税金等調整前四半期純利益は846億円(前年同期比11.6%増)、当社株主帰属四半期純利益は469億円(前年同期比15.8%増)となりました。

当四半期累計期間の円為替レートは、対米ドルで122円、対ユーロで135円となりました。

【事業セグメント別の売上高】

(単位：億円)

セグメント	平成28年3月期 第2四半期累計	平成27年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	1,731	1,689	42	2.4%
インフォメーションソリューション	4,604	4,436	168	3.8%
ドキュメントソリューション	5,926	5,704	222	3.9%
連結合計	12,261	11,829	432	3.6%

【事業セグメント別の営業利益（△損失）】

(単位：億円)

セグメント	平成28年3月期 第2四半期累計	平成27年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	124	46	78	170.7%
インフォメーションソリューション	348	324	24	7.4%
ドキュメントソリューション	483	497	△14	△2.7%
全社費用及びセグメント間取引消去	△148	△151	3	—
連結合計	807	716	91	12.7%

「イメージングソリューション部門」

イメージングソリューション部門の連結売上高は、フォトイメージング事業で売上を伸ばし、1,731億円（前年同期比2.4%増）となりました。

当部門の営業利益は、フォトイメージング事業の売上高の増加に伴う粗利の増加などにより、124億円（前年同期比170.7%増）となりました。

フォトイメージング事業では、インスタントカメラ“チェキ”シリーズや多種多様なチェキフィルムなど、撮影したその場で写真プリントが楽しめるインスタントフォトシステムの販売が欧米を中心に大きく伸長しました。また、多くの写真データから良い写真を自動でレイアウトし1冊のアルバムにする「Year Album」や複数の写真を1枚にまとめてプリントする「シャッフルプリント」などの付加価値プリントビジネスの拡大と、付加価値プリントを可能にするプリント機器・材料の販売が進んだことにより売上が増加しました。

光学・電子映像事業の電子映像分野では、デジタルカメラの高級機へのシフトに伴い販売台数は減少したものの、平成27年6月に販売を開始した、小型軽量ボディで卓越した写真画質と快適な操作性を実現するミラーレスデジタルカメラ「FUJIFILM X-T10」を中心に、プレミアムデジタルカメラ「Xシリーズ」の販売が好調に推移しました。光学デバイス分野では、スマートフォン用カメラモジュールの販売が低調に推移し、売上が減少しました。今後、他社に先駆けて発売した4Kカメラ対応の放送用ズームレンズの拡販などにより、売上拡大を図ります。

「インフォメーションソリューション部門」

インフォメーションソリューション部門の連結売上高は、フラットパネルディスプレイ材料事業の売上が減少したものの、メディカルシステム事業やグラフィックシステム事業などで売上を伸ばし、4,604億円（前年同期比3.8%増）となりました。

当部門の営業利益は、売上高の増加に伴う粗利の増加や収益性改善などにより、348億円（前年同期比7.4%増）となりました。

メディカルシステム事業では、医療ITシステム、内視鏡、超音波診断装置などの販売が好調に推移し、売上が増加しました。X線画像診断分野では、DR方式・カセット型デジタルX線画像診断装置「CALNEO（海外名称：D-EVO）」シリーズや、乳がん検査用デジタルX線撮影装置「AMULET」シリーズの販売が好調に推移しました。医療IT分野では、医療情報統合による診療支援のため、医用画像情報システム（PACS）を中心に診療分野での事業拡大を進めています。平成27年5月にはPACSの診断画像や各種動画など病院内の各診療科が扱う広範な診療情報を効率的に管理・保管するアーカイブシステムを提供する米国医療ITシステムメーカー TeraMedica, Inc. を連結子会社化しました。当社の医療ITシステムと組み合わせ、今まで以上に効率的で、診断に寄与するソリューションを提案していきます。内視鏡分野では、新高画質電子内視鏡や次世代内視鏡システム「LASEREO」などの販売が好調に推移しました。超音波診断分野では、ハイエンド超音波画像診断装置「X-Porte」の販売が北米と豪州を中心に好調に推移しました。

医薬品事業では、富山化学工業株式会社の売が増加したことに加え、バイオ医薬品受託製造も順調に伸長し、売が増加しました。研究開発においては、抗がん剤やアルツハイマー型認知症治療薬などのパイプラインの開発を着実に推進しています。

再生医療事業では、iPS細胞の開発・製造の世界的なリーディングカンパニーである米国Cellular Dynamics International, Inc. の買収を平成27年5月に完了し、連結子会社化しました。平成26年12月に連結子会社化した株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングと共に、当社グループ内でのシナジーを発揮し、製品開発の加速、事業領域の拡大を進めていきます。

ライフサイエンス事業では、多機能UVクリア美容液「アスタリフト ホワイト パーフェクトUV クリアソリューション」に加え、平成27年9月にリニューアルしたジェリー状美容液「アスタリフト ジェリー アクアリスト」の販売も好調に推移し、売が大幅に増加しました。

フラットパネルディスプレイ材料事業では、偏光板の在庫調整などの影響を受け、売が減少しました。今後は液晶テレビ向けで拡販を図るとともに、需要が拡大している中小型ディスプレイ向けに薄膜品の拡販を推し進めます。さらに偏光板に留まらず、タッチパネル及びバックライト関連など新規分野への展開を図っていきます。

産業機材事業では、スマートフォン・タブレット・ノートPCなどに搭載されるタッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」や太陽電池用バックシートなど新規事業の販売が好調に推移したことなどにより、売が大幅に増加しました。

電子材料事業では、先端品のフォトレジスト及び現像液、処理剤などのフォトリソ周辺材料の販売が好調に推移し、売が大幅に増加しました。

記録メディア事業では、データストレージ用磁気テープの販売が好調に推移したものの、業務用ビデオテープの総需要減少の影響を受け、売が減少しました。世界中で生成されるデータ総容量の急激な増大が予想される中、「BaFe（バリウムフェライト）磁性体」などの独自技術によるテープ高容量化で業界をリードするとともに、データアーカイブサービス「d:ternity（ディターニティ）」のさらなる展開などにより、長期保存分野への一層の高付加価値製品とサービスの提供を進め、売拡大を図ります。

グラフィックシステム事業では、産業用インクジェットヘッドなどの販売が好調に推移し、売が増加しました。今後も主力であるCTPプレートのシェア拡大に加え、デジタルプリンティング機器や産業用インクジェットヘッドの拡販などにより、売拡大を図ります。

「ドキュメントソリューション部門」

ドキュメントソリューション部門の連結売上高は、アジア・オセアニア地域及び米国ゼロックス社向け輸出の売が増加し、5,926億円（前年同期比3.9%増）となりました。

当部門の営業利益は、売上高の増加に伴う粗利の増加があったものの、米ドル高による原価アップの影響などにより、483億円（前年同期比2.7%減）となりました。

オフィスプロダクト事業では、販売台数は増加しましたが、売上は前年同期並みとなりました。国内においては、カラー複合機の販売が好調に推移しました。アジア・オセアニア地域においては、モノクロ複合機の販売が好調に推移しました。

オフィスプリンター事業では、アジア・オセアニア地域におけるカラー機の販売が好調に推移し、売が増加しました。

プロダクションサービス事業では、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムの販売が中高速機から低速機まで好調に推移したことに加え、モノクロ・プロダクション・プリンターの販売も好調に推移し、売が増加しました。

グローバルサービス事業では、マネージド・プリント・サービス（MPS）ビジネスが好調に推移し、国内及びアジア・オセアニア地域ともに売が増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

平成28年3月期第2四半期末は、現金及び現金同等物の減少や、受取債権の減少などにより、前期末（平成27年3月31日）に比べ、資産合計が1,351億円減の3兆4,215億円となりました。負債は557億円減の1兆335億円となりました。株主資本は自己株式取得などにより、794億円減の2兆1,533億円となりました。この結果、流動比率は前期末に比べ0.1ポイント増の312.4%、負債比率は0.8ポイント減の48.0%、株主資本比率は0.1ポイント増の62.9%となり、資産の流動性及び資本構成の安定性をともに維持しております。

【キャッシュ・フローの状況】

(単位：億円)

	平成28年3月期 第2四半期累計	平成27年3月期 第2四半期累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	962	1,292	△330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△917	△790	△127
財務活動によるキャッシュ・フロー	△986	△27	△959

平成28年3月期第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、受取債権の減少などにより、962億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、事業の買収や有形固定資産の購入などにより、917億円の支出となりました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、45億円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得や配当金の支払いなどにより、986億円の支出となりました。

現金及び現金同等物の平成28年3月期第2四半期末残高は、前期末（平成27年3月31日）に比べ984億円減少し、6,285億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期業績は、当社グループの重点事業である「ヘルスケア」「高機能材料」「ドキュメント」を中心とした事業成長に加え、各事業における収益性の改善などにより、連結売上高は2兆5,800億円（前期比3.5%増）、営業利益は1,900億円（前期比10.2%増）、税金等調整前当期純利益は1,900億円（前期比3.6%減）、当社株主帰属当期純利益は1,200億円（前期比1.2%増）と、当初予想値を据え置きました。

為替レートは、対米ドル円為替レートを120円、対ユーロ円為替レートを135円で想定しております。

当期の中間配当金は、1株当たり32円50銭といたしました。期末配当金については、1株当たり32円50銭を予定しており、中間配当金と合わせて年間で65円と、前期と比べて5円の増配を予定しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第2四半期 連結会計期間末 平成27年9月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成27年3月31日現在	増減 (△は減少)
[資産の部]			
流動資産			
現金及び現金同等物	628,460	726,888	△98,428
有価証券	22,997	19,033	3,964
受取債権			
営業債権及びリース債権	<u>616,632</u>	<u>671,807</u>	<u>△55,175</u>
関連会社等に対する債権	26,644	31,816	△5,172
貸倒引当金	<u>△22,024</u>	<u>△22,610</u>	<u>586</u>
	<u>621,252</u>	<u>681,013</u>	<u>△59,761</u>
棚卸資産	<u>376,375</u>	<u>372,513</u>	<u>3,862</u>
前払費用及びその他の流動資産	<u>146,000</u>	<u>143,768</u>	<u>2,232</u>
流動資産 合計	<u>1,795,084</u>	<u>1,943,215</u>	<u>△148,131</u>
投資及び長期債権			
関連会社等に対する投資及び貸付金	<u>28,280</u>	<u>29,426</u>	<u>△1,146</u>
投資有価証券	163,769	186,722	△22,953
長期リース債権及びその他の長期債権	<u>171,536</u>	<u>169,139</u>	<u>2,397</u>
貸倒引当金	<u>△5,062</u>	<u>△4,370</u>	<u>△692</u>
投資及び長期債権 合計	<u>358,523</u>	<u>380,917</u>	<u>△22,394</u>
有形固定資産			
土地	92,541	94,304	△1,763
建物及び構築物	<u>722,524</u>	<u>723,809</u>	<u>△1,285</u>
機械装置及びその他の有形固定資産	<u>1,754,260</u>	<u>1,743,646</u>	<u>10,614</u>
建設仮勘定	24,549	23,396	1,153
	<u>2,593,874</u>	<u>2,585,155</u>	<u>8,719</u>
減価償却累計額	<u>△2,066,456</u>	<u>△2,057,778</u>	<u>△8,678</u>
有形固定資産 合計	<u>527,418</u>	<u>527,377</u>	<u>41</u>
その他の資産			
営業権	<u>528,292</u>	504,963	<u>23,329</u>
その他の無形固定資産	<u>93,604</u>	80,271	<u>13,333</u>
その他	<u>118,625</u>	<u>119,826</u>	<u>△1,201</u>
その他の資産 合計	<u>740,521</u>	<u>705,060</u>	<u>35,461</u>
資産 合計	<u>3,421,546</u>	<u>3,556,569</u>	<u>△135,023</u>

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第2四半期 連結会計期間末 平成27年9月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成27年3月31日現在	増減 (△は減少)
[負債の部]			
流動負債			
社債及び短期借入金	43,793	36,644	7,149
支払債務			
営業債務	222,574	248,527	△25,953
設備関係債務	16,168	16,733	△565
関連会社等に対する債務	3,692	3,723	△31
	<u>242,434</u>	<u>268,983</u>	<u>△26,549</u>
未払法人税等	17,046	20,443	△3,397
未払費用	184,806	195,270	△10,464
その他の流動負債	86,554	100,945	△14,391
流動負債 合計	<u>574,633</u>	<u>622,285</u>	<u>△47,652</u>
固定負債			
社債及び長期借入金	308,956	313,045	△4,089
退職給付引当金	27,279	30,711	△3,432
預り保証金及びその他の固定負債	122,655	123,112	△457
固定負債 合計	<u>458,890</u>	<u>466,868</u>	<u>△7,978</u>
負債 合計	<u>1,033,523</u>	<u>1,089,153</u>	<u>△55,630</u>
[純資産の部]			
株主資本			
資本金	40,363	40,363	—
普通株式			
発行可能株式総数 800,000,000株			
発行済株式総数 514,625,728株			
資本剰余金	75,484	75,588	△104
利益剰余金	2,157,925	2,126,075	31,850
その他の包括利益(△損失)累積額	63,962	91,589	△27,627
自己株式	△184,474	△100,901	△83,573
株主資本 合計	<u>2,153,260</u>	<u>2,232,714</u>	<u>△79,454</u>
非支配持分	234,763	234,702	61
純資産 合計	<u>2,388,023</u>	<u>2,467,416</u>	<u>△79,393</u>
負債・純資産 合計	<u>3,421,546</u>	<u>3,556,569</u>	<u>△135,023</u>

(注) その他の包括利益(△損失)累積額 内訳

	平成27年9月30日現在	平成27年3月31日現在	増減 (△は減少)
有価証券未実現損益	58,220	70,832	△12,612
為替換算調整額	82,294	98,703	△16,409
年金負債調整額	△75,200	△76,966	1,766
デリバティブ未実現損益	△1,352	△980	△372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第2四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間		平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日		自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日		増減額	増減率
売上高		%		%			%
売上高			<u>1,048,367</u>		<u>1,007,786</u>	<u>40,581</u>	<u>4.0</u>
レンタル収入			177,697		175,108	2,589	1.5
		100.0	<u>1,226,064</u>	100.0	<u>1,182,894</u>	<u>43,170</u>	<u>3.6</u>
売上原価							
売上原価			<u>672,742</u>		<u>655,385</u>	<u>17,357</u>	<u>2.6</u>
レンタル原価			72,697		71,508	1,189	1.7
		<u>60.8</u>	<u>745,439</u>	<u>61.5</u>	<u>726,893</u>	<u>18,546</u>	<u>2.6</u>
売上総利益		<u>39.2</u>	<u>480,625</u>	<u>38.5</u>	<u>456,001</u>	<u>24,624</u>	<u>5.4</u>
営業費用							
販売費及び一般管理費		<u>25.8</u>	<u>317,036</u>	<u>25.7</u>	<u>304,584</u>	<u>12,452</u>	<u>4.1</u>
研究開発費		6.8	<u>82,918</u>	<u>6.7</u>	<u>79,822</u>	<u>3,096</u>	3.9
		<u>32.6</u>	<u>399,954</u>	<u>32.4</u>	<u>384,406</u>	<u>15,548</u>	<u>4.0</u>
営業利益		<u>6.6</u>	<u>80,671</u>	<u>6.1</u>	<u>71,595</u>	<u>9,076</u>	<u>12.7</u>
営業外収益及び費用(△)							
受取利息及び配当金			3,598		2,803	795	
支払利息			<u>△2,465</u>		<u>△2,023</u>	△442	
為替差損益・純額			<u>△3,014</u>		<u>3,117</u>	<u>△6,131</u>	
投資有価証券売却損益・純額			5,623		2	5,621	
その他損益・純額			186		<u>313</u>	<u>△127</u>	
		0.3	<u>3,928</u>	0.3	<u>4,212</u>	<u>△284</u>	<u>△6.7</u>
税金等調整前四半期純利益		<u>6.9</u>	<u>84,599</u>	<u>6.4</u>	<u>75,807</u>	<u>8,792</u>	<u>11.6</u>
法人税等		<u>2.2</u>	<u>27,552</u>	2.3	<u>27,402</u>	<u>150</u>	<u>0.5</u>
持分法による投資損益		<u>△0.2</u>	<u>△1,345</u>	0.0	<u>427</u>	<u>△1,772</u>	—
四半期純利益		<u>4.5</u>	<u>55,702</u>	<u>4.1</u>	<u>48,832</u>	<u>6,870</u>	<u>14.1</u>
控除：非支配持分帰属損益		<u>△0.7</u>	<u>△8,756</u>	<u>△0.7</u>	<u>△8,281</u>	<u>△475</u>	—
当社株主帰属四半期純利益		<u>3.8</u>	<u>46,946</u>	<u>3.4</u>	<u>40,551</u>	<u>6,395</u>	15.8

【第2四半期連結会計期間（3ヶ月）】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日		平成27年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日		増減 (△は減少)		
						増減額	増減率	
売上高		%		%			%	
売上高			<u>547,847</u>		<u>539,003</u>	<u>8,844</u>	<u>1.6</u>	
レンタル収入			87,299		85,529	1,770	2.1	
		100.0	<u>635,146</u>	100.0	<u>624,532</u>	<u>10,614</u>	<u>1.7</u>	
売上原価								
売上原価			<u>349,572</u>		<u>350,751</u>	<u>△1,179</u>	<u>△0.3</u>	
レンタル原価			36,767		36,075	692	1.9	
			<u>60.8</u>	<u>386,339</u>	<u>61.9</u>	<u>386,826</u>	<u>△487</u>	<u>△0.1</u>
売上総利益			<u>39.2</u>	<u>248,807</u>	<u>38.1</u>	<u>237,706</u>	<u>11,101</u>	<u>4.7</u>
営業費用								
販売費及び一般管理費			<u>25.6</u>	<u>162,530</u>	<u>24.8</u>	<u>154,751</u>	<u>7,779</u>	<u>5.0</u>
研究開発費			<u>6.6</u>	<u>41,799</u>	<u>6.6</u>	<u>41,198</u>	<u>601</u>	<u>1.5</u>
			<u>32.2</u>	<u>204,329</u>	<u>31.4</u>	<u>195,949</u>	<u>8,380</u>	<u>4.3</u>
営業利益			<u>7.0</u>	<u>44,478</u>	<u>6.7</u>	<u>41,757</u>	<u>2,721</u>	<u>6.5</u>
営業外収益及び費用（△）								
受取利息及び配当金			1,464		925	539		
支払利息			△1,414		△1,110	△304		
為替差損益・純額			<u>△4,811</u>		<u>4,132</u>	<u>△8,943</u>		
その他損益・純額			272		<u>237</u>	<u>35</u>		
			<u>△0.7</u>	<u>△4,489</u>	<u>0.7</u>	<u>4,184</u>	<u>△8,673</u>	—
税金等調整前四半期純利益			<u>6.3</u>	<u>39,989</u>	<u>7.4</u>	<u>45,941</u>	<u>△5,952</u>	<u>△13.0</u>
法人税等			<u>1.9</u>	<u>12,091</u>	<u>2.6</u>	<u>16,461</u>	<u>△4,370</u>	<u>△26.5</u>
持分法による投資損益			<u>△0.1</u>	<u>△468</u>	<u>0.0</u>	<u>286</u>	<u>△754</u>	—
四半期純利益			<u>4.3</u>	<u>27,430</u>	<u>4.8</u>	<u>29,766</u>	<u>△2,336</u>	<u>△7.8</u>
控除：非支配持分帰属損益			<u>△0.7</u>	<u>△4,789</u>	<u>△0.8</u>	<u>△4,580</u>	<u>△209</u>	—
当社株主帰属四半期純利益			<u>3.6</u>	<u>22,641</u>	<u>4.0</u>	<u>25,186</u>	<u>△2,545</u>	<u>△10.1</u>

(四半期連結包括利益計算書)

【第2四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日	平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日	増減 (△は減少)
四半期純利益	55,702	48,832	6,870
その他の包括利益(△損失)－税効果調整後			
有価証券未実現損益変動額	△12,586	10,554	△23,140
為替換算調整額	△21,463	37,445	△58,908
年金負債調整額	1,842	1,269	573
デリバティブ未実現損益変動額	△369	△631	262
その他の包括利益(△損失)合計	△32,576	48,637	△81,213
四半期包括利益	23,126	97,469	△74,343
控除：非支配持分帰属四半期包括損益	△3,807	△12,099	8,292
当社株主帰属四半期包括利益	19,319	85,370	△66,051

【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別 平成28年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日	平成27年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日	増減 (△は減少)
四半期純利益	27,430	29,766	△2,336
その他の包括利益(△損失)－税効果調整後			
有価証券未実現損益変動額	△16,999	7,602	△24,601
為替換算調整額	△49,477	46,925	△96,402
年金負債調整額	673	612	61
デリバティブ未実現損益変動額	△372	67	△439
その他の包括利益(△損失)合計	△66,175	55,206	△121,381
四半期包括利益(△損失)	△38,745	84,972	△123,717
控除：非支配持分帰属四半期包括損益	2,507	△8,674	11,181
当社株主帰属四半期包括利益(△損失)	△36,238	76,298	△112,536

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日	平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日	増減 (△は減少)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		55,702	48,832	6,870
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整				
(1) 減価償却費		57,471	59,083	△1,612
(2) 投資有価証券売却損益		△5,623	△2	△5,621
(3) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)		1,980	2,298	△318
(4) 資産及び負債の増減				
受取債権の減少		43,453	40,026	3,427
棚卸資産の増加		△5,487	△3,832	△1,655
営業債務の減少		△20,255	△19,692	△563
未払法人税等及びその他負債の減少		△20,401	△4,295	△16,106
(5) その他		△10,601	6,824	△17,425
小計		40,537	80,410	△39,873
営業活動によるキャッシュ・フロー		96,239	129,242	△33,003
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の購入		△29,081	△32,185	3,104
2. ソフトウェアの購入		△12,088	△10,559	△1,529
3. 有価証券・投資有価証券の売却・満期償還		23,306	1,728	21,578
4. 有価証券・投資有価証券の購入		△19,035	△21,969	2,934
5. 定期預金の増加(△)・減少(純額)		△951	68	△1,019
6. 関係会社投融資及びその他貸付金の増加		△1,000	△1,750	750
7. 事業の買収 (買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後)		△35,241	427	△35,668
8. その他		△17,630	△14,782	△2,848
投資活動によるキャッシュ・フロー		△91,720	△79,022	△12,698
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 長期債務による調達額		2,279	2,476	△197
2. 長期債務の返済額		△2,823	△4,538	1,715
3. 短期債務の増加(純額)		6,717	17,322	△10,605
4. 親会社による配当金支払額		△16,878	△14,459	△2,419
5. 非支配持分への配当金支払額		△3,746	△3,497	△249
6. 自己株式の取得(純額)		△84,150	△19	△84,131
財務活動によるキャッシュ・フロー		△98,601	△2,715	△95,886
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響		△4,346	11,827	△16,173
V. 現金及び現金同等物純増加・純減少(△)		△98,428	59,332	△157,760
VI. 現金及び現金同等物期首残高		726,888	604,571	122,317
VII. 現金及び現金同等物四半期末残高		628,460	663,903	△35,443

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1) 第2四半期連結累計期間

① 事業別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間 自平成27年4月1日 至平成27年9月30日		平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間 自平成26年4月1日 至平成26年9月30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高：		%		%			%
イメージングソリューション：							
外部顧客に対するもの		<u>14.1</u>	<u>173,038</u>	<u>14.3</u>	168,937	<u>4,101</u>	<u>2.4</u>
セグメント間取引			1,548		1,175	373	—
計			<u>174,586</u>		170,112	<u>4,474</u>	<u>2.6</u>
インフォメーションソリューション：							
外部顧客に対するもの		<u>37.6</u>	<u>460,414</u>	<u>37.5</u>	<u>443,594</u>	<u>16,820</u>	3.8
セグメント間取引			978		1,037	△59	—
計			<u>461,392</u>		<u>444,631</u>	<u>16,761</u>	3.8
ドキュメントソリューション：							
外部顧客に対するもの		<u>48.3</u>	<u>592,612</u>	<u>48.2</u>	<u>570,363</u>	<u>22,249</u>	<u>3.9</u>
セグメント間取引			4,512		4,625	△113	—
計			<u>597,124</u>		<u>574,988</u>	<u>22,136</u>	<u>3.8</u>
セグメント間取引消去			△7,038		△6,837	△201	—
連結 合計		100.0	<u>1,226,064</u>	100.0	<u>1,182,894</u>	<u>43,170</u>	<u>3.6</u>

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日		平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
営業利益：		%		%			%
イメージングソリューション		<u>7.1</u>	<u>12,410</u>	2.7	<u>4,584</u>	<u>7,826</u>	<u>170.7</u>
インフォメーションソリューション		<u>7.5</u>	<u>34,777</u>	<u>7.3</u>	<u>32,377</u>	<u>2,400</u>	<u>7.4</u>
ドキュメントソリューション		<u>8.1</u>	<u>48,340</u>	<u>8.6</u>	<u>49,668</u>	<u>△1,328</u>	<u>△2.7</u>
計			<u>95,527</u>		<u>86,629</u>	<u>8,898</u>	<u>10.3</u>
全社費用及びセグメント間取引消去			△14,856		△15,034	178	—
連結 合計		<u>6.6</u>	<u>80,671</u>	<u>6.1</u>	<u>71,595</u>	<u>9,076</u>	<u>12.7</u>

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

イメージングソリューション

: カラーフィルム、デジタルカメラ、光学デバイス、フォトフィニッシング機器、写真プリント用カラーペーパー・薬品・サービス等

インフォメーションソリューション

: メディカルシステム機材、ライフサイエンス製品、医薬品、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等

ドキュメントソリューション

: オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、オフィスサービス、用紙、消耗品等

② 所在地別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間		平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日		自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日		増減額	増減率
売上高：		%		%			%
日本							
外部顧客に対するもの		<u>48.8</u>	<u>598,515</u>	<u>51.6</u>	<u>610,169</u>	<u>△11,654</u>	△1.9
セグメント間取引			222,355		204,182	18,173	—
計			<u>820,870</u>		<u>814,351</u>	<u>6,519</u>	0.8
米州							
外部顧客に対するもの		<u>17.8</u>	<u>217,920</u>	<u>16.1</u>	190,702	<u>27,218</u>	<u>14.3</u>
セグメント間取引			23,348		21,972	1,376	—
計			<u>241,268</u>		212,674	<u>28,594</u>	<u>13.4</u>
欧州							
外部顧客に対するもの		<u>8.7</u>	106,826	<u>9.2</u>	109,125	△2,299	△2.1
セグメント間取引			9,834		9,857	△23	—
計			116,660		118,982	△2,322	△2.0
アジア及びその他							
外部顧客に対するもの		<u>24.7</u>	<u>302,803</u>	<u>23.1</u>	<u>272,898</u>	<u>29,905</u>	11.0
セグメント間取引			168,981		157,155	11,826	—
計			<u>471,784</u>		<u>430,053</u>	<u>41,731</u>	9.7
セグメント間取引消去			△424,518		△393,166	△31,352	—
連結 合計		100.0	<u>1,226,064</u>	100.0	<u>1,182,894</u>	<u>43,170</u>	<u>3.6</u>

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日		平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
営業利益：		%		%			%
日本		<u>4.2</u>	<u>34,766</u>	<u>4.8</u>	<u>39,388</u>	<u>△4,622</u>	<u>△11.7</u>
米州		<u>3.7</u>	<u>8,976</u>	3.3	7,000	<u>1,976</u>	<u>28.2</u>
欧州		<u>3.6</u>	<u>4,152</u>	<u>1.9</u>	<u>2,211</u>	<u>1,941</u>	<u>87.8</u>
アジア及びその他		<u>6.6</u>	<u>30,957</u>	<u>6.4</u>	<u>27,397</u>	<u>3,560</u>	<u>13.0</u>
セグメント間取引消去			1,820		△4,401	6,221	—
連結 合計		<u>6.6</u>	<u>80,671</u>	<u>6.1</u>	<u>71,595</u>	<u>9,076</u>	<u>12.7</u>

【海外売上高（仕向地ベース）】

単位 百万円

科目	期別	平成28年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日		平成27年3月期 第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高：		%		%			%
国内		<u>39.0</u>	<u>477,985</u>	<u>41.2</u>	<u>487,926</u>	<u>△9,941</u>	<u>△2.0</u>
海外							
米州		<u>21.1</u>	<u>258,246</u>	<u>18.6</u>	220,089	<u>38,157</u>	<u>17.3</u>
欧州		<u>11.1</u>	136,425	11.8	139,087	△2,662	△1.9
アジア及びその他		28.8	<u>353,408</u>	28.4	<u>335,792</u>	<u>17,616</u>	5.2
計		<u>61.0</u>	<u>748,079</u>	<u>58.8</u>	<u>694,968</u>	<u>53,111</u>	<u>7.6</u>
連結 合計		100.0	<u>1,226,064</u>	100.0	<u>1,182,894</u>	<u>43,170</u>	<u>3.6</u>

(注) 【海外売上高（仕向地ベース）】は、取引先の所在地により区分し、表示しております。

2) 第2四半期連結会計期間(3ヶ月)

【事業セグメント別売上高】

単位 百万円

科目	期別		期別		増減 (△は減少)	
	平成28年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日		平成27年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日		増減額	増減率
売上高:	%		%			%
イメージングソリューション:	<u>13.9</u>	88,168	<u>14.4</u>	89,925	△1,757	△2.0
インフォメーションソリューション:	<u>38.1</u>	<u>242,292</u>	<u>38.2</u>	<u>238,758</u>	3,534	1.5
ドキュメントソリューション:	48.0	<u>304,686</u>	<u>47.4</u>	<u>295,849</u>	8,837	<u>3.0</u>
連結 合計	100.0	<u>635,146</u>	100.0	<u>624,532</u>	<u>10,614</u>	<u>1.7</u>

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

イメージングソリューション

: カラーフィルム、デジタルカメラ、光学デバイス、フォトフィニッシング機器、写真プリント用カラーペーパー・薬品・サービス等

インフォメーションソリューション

: メディカルシステム機材、ライフサイエンス製品、医薬品、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等

ドキュメントソリューション

: オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、オフィスサービス、用紙、消耗品等

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別		期別		増減 (△は減少)	
	平成28年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日		平成26年3月期 第2四半期 連結会計期間 自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日		増減額	増減率
売上高:	%		%			%
国内	<u>39.5</u>	<u>250,962</u>	<u>42.1</u>	<u>262,681</u>	<u>△11,719</u>	<u>△4.5</u>
海外						
米州	<u>20.8</u>	132,140	<u>18.7</u>	116,630	15,510	13.3
欧州	<u>10.3</u>	65,210	<u>10.7</u>	67,062	△1,852	△2.8
アジア及びその他	29.4	<u>186,834</u>	28.5	<u>178,159</u>	8,675	4.9
計	<u>60.5</u>	<u>384,184</u>	<u>57.9</u>	<u>361,851</u>	<u>22,333</u>	<u>6.2</u>
連結 合計	100.0	<u>635,146</u>	100.0	<u>624,532</u>	<u>10,614</u>	<u>1.7</u>

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。